

## 企画

市町村合併に関する  
「アンケート」の実施について

Q どのような内容のアンケートをどのような調査方法で、いつ頃実施するのか。

A また、西さがみ連邦共和国で行っている合併に関する調査結果を明らかにしてから実施してはどうか。さらにアンケート調査結果はどのように施策に反映するのかがう。

Q どのような内容のアンケートをどのような調査方法で、いつ頃実施するのか。

A また、西さがみ連邦共和国で行っている合併に関する調査結果を明らかにしてから実施してはどうか。さらにアンケート調査結果はどのように施策に反映するのかがう。

健康福祉  
今後の町営住宅の  
あり方について

Q 平成15年度策定予定の仮称箱根町町営住宅ストック総合計画の概要を含め、今後の町営住宅施策について伺う。

A 住宅管理の基本的な考え方は、入居者が安心して自立した生活ができる住環境の確保やバリアフリー化の推進、さらには少子化に伴う子育て所帯等への住宅支援も考えなければなら

ない。こうした町営住宅を取り巻く、さまざまな問題に対して適格に取り組んで行かなければならないと思っている。これらの課題解消のために

直ちに整備することは、厳しい財政状況を考えて、極めて難しいのが現状である。したがって今後の町営住宅整備の指針となる公営住宅ストック総合活用計画を早急に策定し、既存住宅の整備の方

合併問題は将来にわたる地域のあり方や、住民生活に大きな影響を与える最重要課題であり、住民の皆さんの発議が大切であり、合併の議論は住民の方が主体となって行うべきと考える。

10年後、20年後の町を想像しながら真剣に町の将来を考えなければならぬ。

アンケートの内容と時期は未定であるので、今後、議員

向性を定め、併せて改善、バリアフリー化及び民間住宅の借り上げ等について調査研究を行い、効果的かつ適切な町営住宅の整備・供給を順次行って行きたいと考えている。



町営住宅

## 観光

仙石原ススキ草原周辺の  
整備について

ススキ草原

11月19日、町主催による地元関係者との協議で指摘された問題点を踏まえ、観光受け入れ諸設備と木道設置について伺う。

A 観光客対策については、地元自治会、警察等関係の方々とシーズン前に事前の会合を、またシーズン後には来年に向けて改善

善点等の会合を行っている。ただ、シーズン途中であっても必要に応じた改善措置はするなど臨機応変な対応を図っている。

そこで、木道設置ですが、多くの観光客が町道仙1号線沿いの歩道を利用していることを考えると、安全確保の観点や観光客の皆さんがススキ草原の中を散策できる点で、必要と理解できる。

しかし、対象地に共有地が含まれており、地権者の理解や自然公園法による規制など調整を図る必要があること、また、県道75号線沿いの歩道整備など解決までに時間を要するものであり、早期の整備は難しいと考える。

将来的には、私もそうであればと思っているので、実現に向け努力して行きたい。

いずれにしても観光客の皆さんに楽しい思い出を残してもらえよう、行政だけではなく今後とも地元のご理解ご協力を得ながら対応を図って行きたい。